

2021年度 第8回理事会議事録

2021年11月11日(木)19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27名
本日の出席理事数	24名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

■定足数 : 理事27名のため、14名で過半数以上

■出席役員 : 会長) 宇田英幸、副会長) 伊藤伸、茂木有希子 理事) 赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐士、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、鈴木真弓、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、原裕如、平田樹伸、逸見康子、丸達也、安永雅美、吉田朋子
監事) 川俣実

■委任役員 : 理事) 鈴木康子、野村健太 監事) 土屋美樹

■欠席役員 : 理事) 渡部慶和

■他出席 : 北部ブロック長) 後藤 昂 法人管理部) 駒崎かんな

敬称略

■議 題 :

I. 審議・検討事項【発議者 : 敬称略】

追認1 臨床実習指導者講習会世話人報酬額の変更について(10月29日メール審議)

養成校の教員含め世話人の報酬額日当8000円を支払い、会議研修手当は支払わないと改定することに満場一致で可決された。あわせて謝金規定内の該当部分を修正し、改定することが承認された。

追認2 埼玉県ケアラー月間 協力について(11月10日メール審議)

宣言文を、宇田会長が考案した「私たちは、県内の作業療法士及び養成校の学生に対する啓発を徹底し、当事者、ケアラー双方のQOL向上を目指した作業療法提供と自立支援を普及させることで、ケアラー・ヤングケアラーを支援します。」とし、協力することを満場一致で可決された。

第1号議案 2021年度 第7回理事会議事録について【法人管理部 : 安永】(資料1)

内容を確認し、満場一致で可決された。

第2号議案 公式facebookとSNS運用内規について【広報部 : 伊藤】(資料2)

内容確認し満場一致で可決された。

第3号議案 西部ブロック研修会について【西部ブロック : 逸見】(資料3)

内容を確認し、開催に関して満場一致で可決された。

第4号議案 研修会案内シートの運用について【広報部 : 伊藤】(資料4)

研修会広報シートを作成し、必要事項を入力いただくことで簡略化できるように対応した。申し込み締め切り項目をシートに追加する。また、参加費留意点はキャンセルポリシーに変更する。

このシートを導入した際には、その他の広報文は作成しないこととする。マスターシートの変更は伊藤副会長に依頼すること、一つのファイルに1つの研修会とし、別途必要事項はメールに記載して丸総務部長に送ることを確認した。内容を一部修正し、満場一致で可決された。

第5号議案 第19回日本音楽療法学会 関東支部地方大会(彩の国・埼玉)招待について【事務局：大橋】(資料5)
宇田会長が参加することで満場一致で可決された。

第6号議案 事務職員求人広告記載案について【事務局：大橋】(資料5)

事務部齋藤氏が5月末までで退職となるため、12月に求人広告を出す必要がある。埼玉県 lowest賃金は956円となっており、時給960円～1100円(職務経験により考慮あり)で求人することで可決された。

第7号議案 一般社団法人日本作業療法士協会「特別表彰」表彰候補者の推薦について(依頼)【事務局：大橋】(資料5)

各自で検討いただき、大橋事務局長に11月20日までに連絡し、BAND審議とする。

第8号議案 2021年度補正予算案に向けた事業の検討【財務部：北村】(資料6)

研修会動画サイトのリハデミー、リハノメ、三輪研修会、ROAD、メディカルオンラインの文献検索などが候補となっている。

リハノメと価格交渉を進めながら1か月無料期間トライアルを進めることで満場一致で可決された。

第9号議案 県士会ロゴマークデザインコンペ企画について【広報部：伊藤】(資料7)

県士会にロゴマークがないためデザインコンペとして募集要項を作成し、広報していきたい。

応募対象は会員、会員がかかわっている対象者、学生としたい。応募対象・賞金金額に関しては継続審議とする。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

①代議員選挙公示を行った。現在、南部ブロックより1名立候補届があった。12月6日が立候補締め切りとなっている。立候補者が定員に満たない場合、ブロック長に推薦候補者の擁立を要請する。

②11月19日、30日に協会の「協会員＝士会員への取り組みに関する情報交換会」が開催される。宇田会長、伊藤副会長、北村財務長、丸総務部長、安永法人管理部長、大橋が出席予定。

2) 法人管理部：安永部長より報告事項なし。

3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

定期便は11月20日締め切り、12月1日を目安に配信予定。

4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。

立て替え払い報告書の書式が完成した。12月に補正予算編成を行う予定。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

①県学会の査読委員の依頼状況(2021年11月1日～2023年10月31日)：継続15名、新規21名発送。精神、発達分野が不足しているので認定作業療法士に加え、養成校教員にも依頼した。11月30日が締め切り。

②10月24日に愛知県作業療法士会の機関誌編集委員会から学術誌の電子化に関する質問があり、松尾委員長が対応した。質問内容は(1)発行方法は紙媒体か電子媒体か両方か、(2)電子媒体の場合の公開の範囲は会員のみか制限無しか、(3)公開方法は県士会ホームページか検索サイトか、(4)電子化にあたり工夫したこと、であった。

③10月1日に会計報告を実施。

④第3回研修会：講師に公文書の宛名、宛先を確認中。現在の所、講師から返信なし。受付状況は11月11日現在70名。

6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

第31回埼玉県作業療法学会の演題を募集中。

7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

11月13日に日本作業療法士協会 生涯教育推進担当者会議がオンラインで開催され、鈴木香織氏が出席予定。次回理事会で報告する。

- 8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。
例年、生涯教育プログラムを各ブロックで担当して頂いていたが、進め方について別途ご相談をさせて頂きたい。
主に各ブロック長へ連絡する。
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。
11 月定期便で第 4 回臨床実習指導者講習会告知。養成校推薦枠受付 11 月 7 日～11 月 21 日、一般枠受付 11 月 20 日～実施。
11 月 13 日・14 日に第 3 回臨床実習指導者講習会（Zoom）開催予定。
- 10) 職能開発事業部：鈴木真弓理事より以下の報告があった。
県士会役員、養成教育委員会、職能開発事業部とで臨床実習指導者講習会の謝礼について検討後、世話人への謝礼について臨時メール審議され承認された。これにより 11 月 13 日の研修会から全世話人に謝礼が支払われることとなった。
- 11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。
facebook 公式アカウント獲得、運用規定の理事会審議を経て投稿を開始予定。部員増強中。
日本作業療法士協会広報情報交換会に参加した。（逸見、伊藤、近森、桑原、石井）
ホームページリニューアル業者との契約を準備中。
- 12) 地域リハ推進部：平田理事より報告事項なし。
- 13) 地域包括ケア推進部：野村理事欠席のため報告事項なし。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
10 月 24 日認知症専門研修応用コース 30 名受講。
12 月 19 日（日）京都府士会・埼玉県士会コラボ研修開催予定。
- 15) 災害対策部：阪井理事より報告事項なし。
- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。
第 15 回障害保健福祉領域 OT カンファレンス参加した。
診療報酬改定に関する情報として、中医協総会にて、リハビリテーション専門職が訪問看護の一環でリハビリテーションを行う場合の指示書に、頻度と時間を記載すること等が議論されている。
- 17) 各ブロック
- ・東部：小池理事より以下の報告があった
12 月 23 日（木）第 14 回今夜はリモートで語ら Night！参加者募集開始。学生との語ら Night！検討中。
 - ・西部：逸見理事より以下の報告があった。
2 月 18 日に研修会を開催予定。講師は高橋啓吾理事で、昨年に引き続き MTDLP の続編研修を行う。
 - ・南部：犬塚理事より以下の報告があった。
11 月 16 日にリスク管理研修会を開催する予定。現在 37 名の参加あり。
 - ・北部：後藤ブロック長より以下の報告があった。
2022 年 2 月 4 日北部ブロック主催の研修会準備を進めている。
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。
2021 年 12 月 19 日（日） OT×生活支援コーディネーターコラボ研修会「120 分で分かる！最新の社会資源活用術」研修会を開催。「案内文」と「チラシ」が近々、臨時定期便等にアップする。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。
10 月 21 日に MTDLP 全国推進会議がオンラインで行われ、高橋・四戸・根岸が参加。
OT 協会の位置づけとしては、MTDLP 室となり、今後も普及啓発に取り組んで行くことになる。
12 月 12 日に基礎研修会を開催予定。
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。
2022 年 2 月の研修会開催に向けて準備中。
埼玉県主催の発達障害支援に係る専門職合同研修に向けて準備中。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事欠席のため報告なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進部：渡部理事欠席だが、BAND 上で以下の報告があった。
県委託事業 令和 3 年度高次脳機能障害に関する医療と福祉の連携研修会の準備をしている。（2022 年 2 月開催

予定)。

アンケート回答施設について、ホームページ掲載許諾に関する調査が終了した。掲載に向けて一覧を作成している。

23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

12月4日(土)に予定しているこくら×MTDLP「これが精神科の見かた、書き方！」研修、現在31名の参加申し込みがあり。

25) 第31回埼玉県作業療法学会：神山理事より以下の報告があった。

学会企画を最終調整中です。基調講演「仙台青葉短期大学の斎藤先生」、特別講演「調整検討中」、県士会活動から3チーム(①こくら委員会②MTDLP③子供食堂)へ講義・活動報告・展示会などを依頼している。

定期便にて、演題募集の案内済みです。11月に学会開催案内文とポスターを検討し、12月より配信ができるように準備を進めている。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティケアネットワーク川越：渡部理事より以下の報告があった。

地域ケア会議基本・実務コースの募集を開始している。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長

来年度の県学会で作品展を開催させてほしいと学会長に依頼した。原点回帰というテーマに沿って、じっくりと作業に触れられる場を作りたいと思った。対象者のものだけでなく、OTのもの、家族や関係者のものも展示出来たらよいと考えている。運営はこくら委員会が協力してくれる。茂木副会長も手を貸してくれる。

12月11月の47委員会について、オブザーバー参加の希望者を募る他、テーマに沿って出席していただきたい理事に声かけをするのでご協力いただきたい。

2) 伊藤副会長

12月11日の47委員会への参加希望があれば伊藤まで(各士会で5名まで参加できます)。

3) 茂木副会長

事務効率考慮いただき感謝する。

3. 川俣監事より

事務効率が上がっており感謝する。

III. その他

次回理事会：2021年12月9日(木) オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時50分閉会を宣した。

2021年11月11日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会